

「男女共同参画センターウィズ評価結果」

所管課 人権政策課

(1) 総合評価は、評価基準の各項目ごとに委員会でA、B、Cの3段階で評価した。

(2) 評価は、以下の3段階とする。

A…優れている

B…概ね適正に行われている

C…改善を要する

(3) 評価結果

No.	基準項目	評価項目	細目	総合評価
1	市民の平等な利用の確保	1 施設の設置目的および市の管理運営方針	1 施設の設置目的を理解した運営であったか	A
			2 市が示した管理運営方針と実施内容が合致していたか	A
		2 平等な利用を図るための具体的な手法およびその効果	1 施設管理や事業内容に偏りはなかったか	A
2	施設の効用の最大限の発揮	1 利用者の増加を図るための具体的手法およびその効果	1 年間の広報内容は適切であったか	A
			2 利用拡大の取組内容は適切であったか	A
		2 サービスの向上を図るための具体的手法およびその効果	1 サービス向上のための取組内容は適切であったか	A
			2 全体的に施設の機能を活用した内容であったか	A
		3 施設の維持管理内容、適格性および実現の可能性	1 維持管理内容は適切であったか	B
			2 安全に配慮した維持管理内容であったか	B
3	管理業務の経費の縮減	1 管理業務経費縮減の実現の可能性	1 管理経費は提案価格よりも縮減となっていたか	A
			2 使用料収入は、目標を達成できたか	A
4	管理を安定して行うことができる経営規模や経営能力	1 収支計画の内容、適格性および実現の可能性	1 収支の内訳と事業内容の整合性はあったか	A
			2 安定的な管理運営が可能となる人的配置	1 職員の確保を含め、職員体制は十分な内容であったか
		2 職員の指導・育成や研修体制は適切であったか		B
		3 安定的な管理運営が可能となる経済的基盤	1 団体の財務状況は良好であったか	A
			1 男女共同参画推進事業の効果的な取組	1 事業は、センターの目的を達成するのに適切な内容であったか
2 必須事業内容は適切であったか	A			
3 市民や事業者と協働で取り組む事業内容は適切であったか	B			
評価の理由、コメント		A…13 B…5 C…0		
限られた人員と経費の中で、工夫をして多岐にわたる事業を展開されており、これまでに施設を利用したことがない人へ向けての広報強化や、利用しやすいムード作りに努めるなど、来場者への対応においてもきめ細やかな事業展開が評価できる。今後も継続した管理・運営を期待するが、事業の多さの割には人員が少なく、体制としては課題が残る。				